

ヘルスケア (1/2)

セクター概要

GDPに占める割合	公共ヘルスケア – 1.28%。 2025年には2.5%に上昇予想 ¹
政府の歳出 ²	2019年のヘルスセクターへの歳出は6,239億ルピー（うち、ナショナルヘルスマッションに3,175億ルピー、ナショナル・ヘルス・プロテクションスキームに640億ルピー）、COVID19対策費として1,500億ルピーを充当 ³
セクター労働人口 ²	2百万人超 ⁴ 。しかし、医者への対患者比は1:1445と、WHOの推奨する比率1:1000に未達 ⁵
インフラ	529の医大、702の医療代替施設、313の歯科大、253の歯科大学院 ~158,000の補助施設、25,000超の主要健康施設、~5,624の公共健康施設 ¹

顕在化した、または潜在的な影響

項目	低	中	高	不明	コメント
サプライサイド					
主要な医薬および消耗品の価格変動			✓		様々な医薬、自己衛生製品（サニタイザー、マスク、グローブ等）の、需要に応える供給拡大までの期間の価格高騰
健康保険		✓			ウイルス性疫病や検査費用を保険範囲に含めることによる保険料の値上げ
病院および財政上の制限			✓		緊急治療以外の全業務の停止は、給与や維持費、利息等の支払いが継続する一方、プライベートヘルスケア事業者の売上に影響を及ぼす プライベート部門においては解雇や給与削減の圧力が発生 小規模病院と比較して、大規模病院は耐久力あり
サプライチェーンの混乱			✓		市場の不確実性および中国での供給、原材料およびAPI、医薬中間剤、医療機器の逼迫により、医療セクターはネガティブな影響を受ける。
熟練労働力			✓		医者、看護師、薬剤師、衛生従事者等を含む医療従事者数の不足が顕在化。現状、医者、看護師の長時間勤務による疲弊
ヘルスケアの手順および研究開発			✓		標準的な治療手順、ウイルス学、衛生および廃棄手順が影響を受け、更新される。微生物学、ワクチンおよびテスト方法の研究開発に大幅な変更が生じる。
デマンドサイド					
ロックダウン/制限の影響				✓	特定手術の停止。一方、COVID19以外の深刻なケアが、手頃な医療手法の欠如により制限されたり、病院の閉鎖や移動制限の影響を受ける。医薬は必需品に分類されるものの、物流の混乱により、多くの患者が必要な医薬を購入できない。
健康管理に対する感度			✓		健康、衛生、感染症、社会距離拡大戦略の認知度向上
輸出（該当ある場合）			✓		インドは主としてジェネリック医薬を世界へ輸出しており、中国やヨーロッパ発のサプライチェーン上の問題の影響で短期的に犠牲となる恐れがある。

1. National Health Profile Report, 2019, accessed on 5 April 2020

2. Healthcare Industry in India, India Brand Equity Foundation, accessed on 5 April 2020

3. PM Modi Allocates Rs 15,000 Cr For Healthcare Infra To Combat Covid-19 Outbreak, ABP News, 24 March 2020, accessed on 5 April 2020

4. Healthcare Workforce in India, WHO 2019, accessed on 5 April 2020

5. Doctor patient ratio in India less than who prescribed norm of 1:1000, Business Standard, accessed on 5 April 2020

ヘルスケア (2/2)

顕在化した、または潜在的な影響

COVID19のヘルスケアセクターへの影響は桁外れに破壊的である。

- 直接的には、世界中の健康管理システムの維持能力に対する疑問を投げかけ、政府に再考を促し、ヘルスケアセクターへの資金、人材やインフラの強化を迫る。
- 各国の公共および私的セクターは、医療機器およびマスク、PPE、人工呼吸器、手術用カテーテル等の補助的消耗品の製造拡大を強いられる。
- 健康衛生、自己衛生製品やバイオ廃棄物処理等が、汚染、感染、拡大、検疫に対する人々の自覚のパラダイムシフトにより、間接的に恩恵を受ける領域である。
- 救急スタッフの拡大への政府の注力の増加が期待される。
- 地方人口の14%、都会人口の19%が健康保険へのアクセスが可能であり、このことが感染や伝染病への認知度を高めており、結果として健康を求める行動改善につながっている。

推奨される主要な政策案

推奨	短期	中長期
税務関連	<ul style="list-style-type: none">• 医薬およびバイオ製品の輸出入関税の軽減• 運転資本、借入金、利息の支払に対する一時的支払猶予	<ul style="list-style-type: none">• 0.5%のヘルスケアセクタの導入およびタバコ等の悪行税
健康管理のガイドライン、STPおよび研究開発	<ul style="list-style-type: none">• テスト、バイオ廃棄物管理、退院手順、懇談会手順、検疫および感染予防に関するガイドラインの公表	<ul style="list-style-type: none">• 感染症、ウイルス学、ワクチンおよび健康器具に関する技術のリサーチに対する資金援助の拡大。• 製薬会社による迅速な検査技術の開発投資• 認定社会健康士の動員による、地方における感染および衛生に対する認知度向上
キャパシティ増強および財政逼迫の緩和	<ul style="list-style-type: none">• Ayushman Bharat等の公共健康保険スキームにおける緊急ウイルスおよび感染症パッケージの導入• ヘルスケア事業者に対する利息免除の3ヶ月支払延期オプション• キャパシティ増強のための短期無利息貸付• 1年間の物品およびサービス購入に対するGST免除• 医療機器産業に対する法人税率の軽減措置	<ul style="list-style-type: none">• 保険会社との協働により、ウイルス治療を保険対象にする。• PPPによるティア2、3都市における病院建設に対するインセンティブの付与• 必需医薬品や検査キットの国内製造業に対する(土地/設備に対する)補助金の提供• (現在、輸入に依存している)医療器具の、国内製造会社に有利になるような関税構造の再構築• 医療器具製造の多国籍企業のインドにおける製造拠点誘致、スタートアップインドによるスタートアップの誘致• 医療器具の国内製造に関するファーストラックでの承認• 広範囲な地域での現場への配置のための、代替医療施設スタッフおよび緊急スタッフへの検疫、感染の基本についての研修強化• 国内の医療機器製造会社のための迅速な品質検査
患者のサポート	<ul style="list-style-type: none">• COVID19患者の隔離および治療のための(中央および州の)医療施設の継続的な選定	<ul style="list-style-type: none">• 清潔度、感染対策、自己衛生を基準とした政府による一般認知プログラム• 公共の場における健康促進のキャンペーン